

## 命あるもの大切に

東稜高校 発表番号 826

皆さんは捨て犬捨て猫・動物殺処分などと聞いてどう思いますか。生き物、命あるものを育てること、大切にすることを考えたことがありますか。

殺処分はペットに関する最も深刻な社会問題の一つです。全国の各保健所や動物愛護センターに収容されている犬や猫は、年間約4万匹、1日平均にすると約100匹以上も殺処分されています。4年前私の家の庭に1匹の猫が迷い込んできました。当時はとても痩せていて小さく弱っていました。飼い猫なのか野良猫なのかわからなかったので、しばらくは家族で見守っていました。何日、何ヶ月もずっと家の庭にいて親元も見つかりそうになかったので、私の中で保護することになりました。さらに、2年前私の祖母の家に小さな弱った子猫がやってきました。とても寒い冬の時期で、私達はその子を保護することも出来ず、凍死してしまいました。とても悲しく後悔しています。私はこのことをきっかけに、少しずつ動物愛護や保護について考えるようになりました。

人の身勝手な理由で捨てられる、迷子になる、殺されるといった問題が多いのですが、野良犬や野良猫に対して育てるつもりはないのに、何の責任も持たずに餌をやるといった行為も問題ではないかと私は思います。生命あるものの殺傷や虐待・遺棄は罪です。絶対に許されないことであり、決して私達にとって遠い話ではありません。

保護出来ない動物がこの世界にまだいること、日本も世界のランキングに入る程、保健所や愛護センター、殺処分所が多いこと。命を育てる責任がいかに大切か、私はこれらのことをもっと多くの人に、世界中に伝え、知ってもらいたい、学んでもらいたいと思っています。一つでも多くの命を助けたい、救いたい、助けになりたいと強く思っています。私の話を聞いて少しでも考えてくれる人が増えたらいいなと思っています。

大家听到弃猫弃狗还有将动物进行杀害处分这类的事情后有何感想？大家有没有想过养育活着的小动物还有有生命的东西是多么重要的事情啊！

宠物的杀害处分可以说是现今社会上最为严峻的问题之一了。全国各地的保健所和动物爱护中心每年大概收容猫狗约 4 万只，平均 1 天就会有 100 只以上猫狗被实施杀害处分。4 年前 1 只小猫来到了我家。当时那只小猫骨瘦如柴，脆弱无比。因为我们没有办法判断它是流浪猫还是别人家养的猫所以先暂时收留了它。过了好几天、好几个月也没有来寻猫的人，于是我们家决定收养了这只可怜的小猫。还有 2 年前，我奶奶家也来了 1 只幼小瘦弱的猫，因为是寒冷的冬天，所以我们也没有来得及给它及时的救治，那只小猫便冻死了。我感到无比悲伤而且非常后悔。通过这两件事我开始思考如何更好地保护、爱护动物。

人类的随意丢弃、迷路走失、杀害处分等问题固然存在，但是对待流浪猫狗本无养育的打算却不负责的喂食行为我觉得也是不合理的。对待有生命的动物的杀伤、虐待和遗弃都是罪行、是不可为的错误行为，而这个话题也绝非离我们遥远。

这个世界上还有很多未被收容的动物，日本在对动物实施杀害处分之多也是位居世界前列的。我们应该呼吁更多的人珍视生命、重视养育生命的责任感。同时应该让世界上更多的人了解、学习这种责任感。我坚定地认为：哪怕能多救助一条生命我们也想帮助、也想救援、我们也要尽自己最大的努力帮助。希望听了我的感想后能激发大家的思考，有更多的人能考虑并意识到我的提议就更好了。